

AJA OG-Hi5-12G - リリースノート v1.3

Firmware for OG-Hi5-12G

全般

AJA OG-Hi5-12G v1.3 では、いくつかの改善事項が含まれています。

潜在的な問題を避けるためにも、最新版のファームウェアにアップデートすることを強くお勧めします。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド(ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com の [OG-Hi5-12G サポートページ](#) でご確認ください。

v1.3 での機能追加、変更および改善点

v1.3

- ・ 100 フレームまでのオーディオディレイ機能を追加：スライダーまたはテキストボックスへの入力にて任意で値を設定
- ・ いくつかの HDMI シンク機器では、Hi5-12G が UltraHD/4K ハイフレームレート 4:2:0 で出力してしまう (本来 4:2:2 や 4:4:4 での出力が求められる) 不具合を修正
- ・ Input タブの Video Source 欄において “Switch Over Priority” 設定により出力が破綻することがある不具合を修正
- ・ RGB フルレンジ 10-bit の入力信号が誤って 8-bit と読み取られてしまう不具合を修正
- ・ ファイバー入力オプションが選択されている場合、1080p60 4:4:4 入力信号では全体的に緑色がかってしまう不具合を修正

DashBoard 初回設定、制御およびファームウェア更新

注記：DashBoard 対応の AJA openGear カードのファームウェア更新、各種設定およびモニタリングには、無料の DashBoard ソフトウェアが必要となります。

1. OG-Hi5-12G および SFP 搭載モデル 用のファームウェアについては、下記 AJA ダウンロードページを参照ください。新しいファームウェアが掲載されている場合は、ダウンロード後 zip ファイルを解凍してください。

<https://www.aja-jp.com/component/jdownloads/category/119-opengear-cards?Itemid=-1>

2. DashBoard コントロールシステム・下部のパネル上にある “Upload” ボタンをクリックすると、ソフトウェアアップロード画面 (“Upload Software”) が開きます。

3. ソフトウェアアップロード画面で、“Browse”（ブラウズ）をクリックします。
4. ダウンロードし解凍した zip ファイル内にある .bin 拡張子のファイルを選択し、“Open” をクリックします。ソフトウェアアップロード画面では、選択したファイル名が表示されます。
5. “Finish” をクリックします。
6. ファイルのアップロードが完了すると、ステータス上で“Complete”（完了）と表示されるので、“OK” をクリックします。
7. カードに搭載されているソフトウェア/ファームウェアのバージョンは、DashBoard の各カードのタブ画面で確認できます。
注記：ソフトウェアのアップロードを開始する前に、DashBoard ではそれまでにインストールされているファームウェアを一旦消去する作業を 20秒ほど行います。

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v1.2

- ・ 4K/UltraHD 高フレームレート(HFR) 入力信号を 4K/UltraHD 低フレームレート(LFR) 出力信号に変換するための HDMI 1.4/2.0 出力選択肢を追加
- ・ オーディオが Non-PCM にルートされた際にはアナログオーディオ出力が無効になるよう改善
- ・ 入力信号に Dolby E オーディオが存在する場合に、出力ビデオが正常に動作しない不具合を修正
- ・ Non-PCM オーディオから PCM オーディオに切り替えた後に、PCM オーディオが戻ってこないことがある不具合を修正
- ・ フォーマットを切り替えた際に、オーディオノイズを回避するためのオーディオミュート機能を改善
- ・ ある特定の入力ソースではオーディオ出力が破綻してしまう不具合を修正
- ・ 12G-SDI と 3G-SDI フォーマット間で切り替わる際に、ビデオ信号が適切にロックされない不具合を修正
- ・ パワーサイクル（電源切り入れ）後に、ホットプラグ HDMI ソースをロックする時間が長くなる、または認識に失敗してしまう不具合を修正

v1.1

- ・ non PCM オーディオ処理およびサポート外の non-PCM オーディオフォーマットの制御設定メニューを追加
- ・ 入力信号の変更が恣意的に生じた場合、エンベデッドオーディオが破綻する不具合を修正
- ・ 新しい bin file での 720x480i 出力において、誤った H/V 同期極性を載せて出力してしまう不具合を修正
- ・ 本体を再起動した後、間違ったビデオフォーマットを出力してしまう不具合を修正
- ・ HDMI モードの際に SD 出力が正しく動作しない不具合を修正

v1.0

- ・ 最大 4K 60p までの 12G-SDI 信号を HDMI 2.0 へ変換
- ・ 4:4:4/4:2:2/4:2:0 HDMI 2.0 出力に対応
- ・ 12-bit ワークフローに対応

- ・ HDR 信号のメタデータのパススルーと上書きに対応
- ・ 8 チャンネル 24-bit のエンベッドオーディオに対応
- ・ AC-3 (Dolby Digital) と E-AC-3 (Dolby Digital Plus) 圧縮オーディオのエンベッドオーディオをパススルー、DD+ Atmos (DD+ JOC) にも対応
- ・ 12G-SDI ループ出力
- ・ ファイバー SFP モデルを選択可能
- ・ Ross DashBoard ソフトウェア経由での監視と制御
- ・ カード毎に最大 13W 消費
- ・ 5 年間保証